

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和2年10月14日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 審理経過調書について
- ・ 運転免許の取消処分について

2 審議事項

案件なし

3 報告事項

(1) 令和2年9月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和2年9月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

苦情受理件数は、3件（公安委員会あて1件、警察あて2件）であり、勾留中の不当な扱いに関するもの、許認可業務に関するもの、交通事故捜査に関するものであるとのことであった。

委員から、『苦情の対応については丁寧で慎重な対応を願いたい。』との発言があった。

(2) 県警察による監察の実施結果について（令和2年度第2四半期）

県警察から、県警察による監察の実施結果に関する報告があった。

令和2年度第2四半期に実施した関係所属に対する生活安全部監察及び交番・駐在所に対する計画外監察の実施結果についての報告があり、それぞれ1項目の指導事項であるとのことであった。

委員から、『良い点、悪い点をしっかり情報共有してもらいたい。』との発言があった。

(3) 警察と児童相談所等との児童虐待対応合同訓練の実施について

県警察から、警察と児童相談所等との児童虐待対応合同訓練の実施に関する報告があった。

警察本部と県内6警察署の職員が、秋田県及び県内各児童相談所の職員と、令和2年

10月15日（木）に児童虐待の防止等に関する法律に基づく臨検・捜索を想定した合同訓練を実施するとのことであった。

委員から、『命を守る活動であるので、全員がしっかり対応できるよう願う。』との発言があった。

(4) 秋田県警察サイバーセキュリティ競技大会の開催について

県警察から、秋田県警察サイバーセキュリティ競技大会の開催に関する報告があった。
令和2年10月23日（金）に秋田県警察学校において、サイバー空間の脅威に対処する人的基盤の強化を図ることを目的として、実践的演習となる競技大会を開催するとのことであった。

委員から、『今後活躍が期待される分野であり、是非頑張っていたきたい。』との発言があった。

(5) 交通事故発生状況と死亡事故の特徴について（令和2年9月末）

県警察から、交通事故発生状況と死亡事故の特徴に関する報告があった。
交通事故発生状況は、発生件数970件、死者数28人、負傷者数1169人で、前年同期より発生件数は146件、負傷者数は192人減少したが、死者数は3人増加した。
死亡事故の特徴として四輪乗車中、昼間、国道での発生が多くなっているとのことであった。

委員から、『少しでも交通事故が減るように推進されたい。』との発言があった。

(6) 自衛隊との共同実動訓練の実施について

県警察から、自衛隊との共同実動訓練の実施に関する報告があった。
令和2年10月22日（木）に警察と自衛隊との共同実動訓練を実施するとのことであった。

委員から、『役割分担をしっかりと確認し、連携して実施していただきたい。』との発言があった。